

本庄兜玉病院

広報誌 3号



contents

- ✚ 新年の挨拶 P1
- ✚ 2回認知症講座 P2
- ✚ ボランティア P3
- ✚ クリスマス P4
- ✚ 家族教室 P5
- ✚ 外来・入院患者延数 P6
- ✚ おすすめレシピ P6

〒367-0212

埼玉県本庄市兜玉町兜玉 720

TEL.0495-73-1611

Fax.0495-73-1616

2014年（平成26年） 新年のご挨拶

本庄児玉病院 院長 高野 寛



あけましておめでとうございます。

皆様におかれましては、希望に満ちた幸多き新春を迎えられたこととお慶び申し上げます。

昨年は、台風による風水害など大災害が相次ぎ、長く暑い夏が続きましたが秋は短く、すぐに寒い冬に突入したという印象の1年でした。

日本の3大ニュースとしては、①2020年東京五輪56年ぶりに開催、②富士山世界文化遺産に登録、③参院選で自公過半数獲得の3つが選ばれていました。

さて今年には診療報酬の改定の年でもあり、これまで以上に地域に密着した精神科病院のあり方が問われると思います。当院も本来の方向性、体制作りの構築に望もうと考えています。患者さま、家族を中心に据え、患者さまご家族そして地域の皆さまのニーズに応えられるように努力していく所存です。そして、安定した経営状況をめざし入院を主体とした体制の元、先方の紹介患者に対し速やかな対応を図りたいと思います。具体的課題としては1、業務量に見合った職員の人員配置。2、4月の診療報酬改定への対応。3、事務部門の業務分担の見直しを挙げさせていただきます。

何よりも、病院や医療者に対する患者さま及びご家族の不安を解消し、共に病氣と闘うパートナーとして安心して身を任せていただけるような、そんな「おもてなし」の精神につながる姿勢の大切さを肝に銘じて、今年も職員一同、励んでまいります。今年も、引き続き御指導、御協力をお願いします。

ご挨拶

事務長 石井 由美子

新年あけましておめでとうございます。昨年にはアベノミクスの影響により政治・経済にもさまざまな変化があり、また2020年のオリンピックの開催地が東京に選ばれるなどの朗報もございました。

今年には懸念されていた消費税が増税されることが既に決まっております。また医療分野においては診療報酬改定の年でもあります。高齢化社会が進む中で社会保障の財源は厳しい状況であり安心して病院にかかる事が出来るのか不安な情勢であります。そういった状況の中でも患者様の病氣は待つてはくれませんが、当院のように認知症の治療を専門とする病院も例外ではありません。そこで私達は患者様が安心して治療が受けられるような病院理念に沿った医療・介護を提供し、社会に貢献できる病院として日々研鑽してまいります。

ご挨拶

看護師長 内田 とも子

新年明けましておめでとうございます。

本庄児玉病院は、「患者さまの権利と尊厳を尊重し、笑顔と愛の心で全人医療に奉仕します。」を病院理念としています。

地域に密着した精神科医療の提供と的確な認知症ケアの実践を目指しております。

看護課では、「一人ひとりを大切にし、満足いただける看護」を提供できるように日々研鑽を重ね、多くの患者さまやご家族の皆様のお役に立ちたいと願っています。「本庄児玉病院に入院して良かった」と言われるような、そして「患者さまの笑顔が見られる」病院でありたいと思います。

外来受診及び、入院から退院まで責任を持って患者さまと向き合い、チームメンバーや他職種との協働により安心感のある環境の中でチーム医療の実践に力を注いでいます。

今後も安全で充実した質の高い看護を展開できるように努力してまいります。

認知症講座 (第2回)

認知症とは

皆さん、こんにちは。

前回、認知症の症状についてお話をさせていただきました。

今回は、外来に受診して頂いた際、どのように診察を進めていくのかを見ながら、認知症の診断について考えていきましょう。

まず、受診に来られて一番大事なものは面接です。その際のご本人の表情、身だしなみ、話し方とその内容、行動、身体の状態を診察し、一方でご家族の方より今までの生活状況や困っていること等もお聴き致します。

この診察にて多くの認知症は診断が付きませんが、適宜採血、頭部CT検査（脳の形態がわかる画像）、記憶検査などを行います。この診察で治療可能な認知症様の症状を呈する病気を除外することも大切です。

例えば、正常圧水頭症という疾患は脳外科的手術で、うつ病は薬物療法にて改善をみますが、共に認知症のような症状を呈することが多いことで知られています。また診察・検査により認知症の型(アルツハイマー型、血管性、レヴィー小体病等)がわかることが多く、型診断は治療への指針となります。

治療については、また次の認知症講座にて・・・



認知症 Q&A を作成し当院待合ホールに置いてありますので自由にご覧ください。

冬の感染症にご注意

～インフルエンザ&ノロウイルス・・・

- ✦ インフルエンザの流行シーズンを迎えました。インフルエンザの感染力は非常に強く、日本では毎年約1千万人、約10人に1人が感染しているそうです。あらためて、ご家庭や職場などでのインフルエンザ対策を実施しましょう。
- ✦ 家庭内や集団で生活している施設でノロウイルスが発生した場合、感染した人の便や吐ぶつからの二次感染や、飛沫感染を予防する必要があります。
- ✦ 手洗い、マスク、うがい等を行って予防しましょう。

Merry X'mas

12月クリスマス会 ボランティア紹介



クリスマス会でボランティアの田所様がフルートを演奏して下さいました。クリスマスソングはもちろん実歌や懐かしい曲まで披露してくださり大盛況でした。終盤は魚酒様からのアンコールが聞こえていました。あっという間に時間が過ぎていきましたが、素敵な時間を過ごすことができました。



2013年 12月19日 クリスマス会のご報告

12月19日に院内でクリスマス会を行いました。
クリスマス飾りの作成を患者様に手伝っていただいた。
おかげもあり、院内はクリスマスムード一色になりました。
先生方によるキャンドルサービスや、ボランティアの演奏、
サンタの船をきたトナカイさんによるプレゼントなど、患者様も
託児所の子供たちも楽しい時間を過ごすことができました。



家族教室とは

大切なご家族が認知症と診断され、「認知症ってどんな病気?」「この先、どうなってしまうの?」そんな疑問や不安を抱えていませんか? また、誰にも相談できず、一人で悩んでいませんか?

当院では、そのようなご家族さまや地域の皆さまを対象に家族教室を開催しています。家族教室では、認知症疾患や社会資源の基本的な情報について触れ、また、介護に関する悩みや患者様への対応方法等についてご家族様同士で話し合い、一緒に考えていきます。家族教室を通して、不安や戸惑い、介護負担等が少しでも軽くなり、“ほっと”していただけるような場にしていきたいと考えています。

日程:平成25年12月19日

会場:本庄児玉病院(食堂)

参加数:12家族 16名

薬剤師からの薬の説明



お知らせ

日程:平成26年4月5日(土)

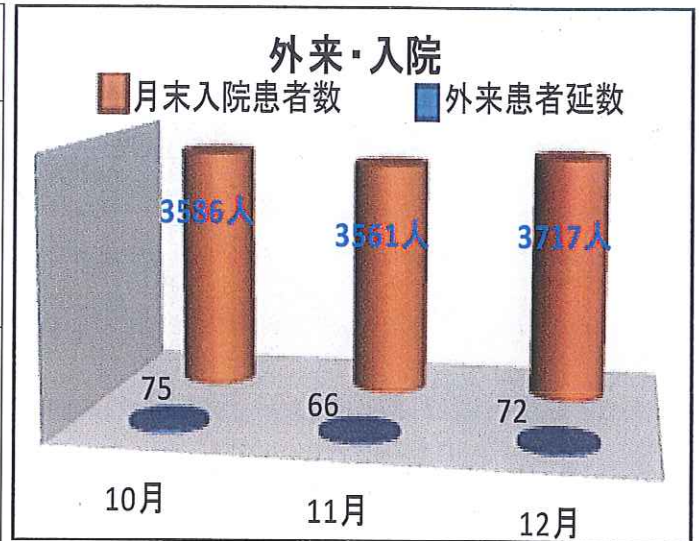
会場:本庄児玉病院、病院裏の土手

講義:「認知症における作業療法」

病院の裏は、4月になると児玉地域内の小山川河畔5kmにわたり植えられている約1,100本の桜が身ごろを迎えます。ぜひ、みなさんお誘い合わせのうえ、本庄児玉病院「家族教室」へご参加くださいませ。



	月	火	水	木	金
午前	高野	新谷	高野	青藤	青藤
午後	高野	新谷	高野	青藤	青藤



新年あけましておめでとうございます

栄養課では、患者さまの入院生活の楽しみの1つである食事を美味しく召し上がっていただく為に、季節に合わせた行事食の提供を行なっています。また、普通形態の食事提供以外に、飲み込む力や噛む力が低下し、上手く食事を摂る事が出来ない患者さまの為に、「とろみ食」等工夫をした食事の提供を行なっています。今後も、栄養量を満たす事だけにこだわるのではなく、食事の量・味付け・硬さ・温度・見た目など、患者さま一人ひとりの状態にあった食事を提供出来るように心がけていきます。

おすすめレシピ

作り方

- ①ごぼうは皮をむき、ささがきにして水にさらし、水気をきる。
- ②熱した鍋に油をしき、牛肉とごぼうを炒める。
- ③牛肉に火が通ったらAを加え、さらに煮立てる。
- ④卵を溶きほぐしてまわし入れる。
- ⑤器に盛り、みつばを散らす。



管理栄養士 相澤 彩子

- 牛薄切り肉…100g
- ごぼう…40g
- 卵…2個
- みつば…1束
- 油…適量
- だし汁…1/2カップ
- 砂糖…大さじ1
- みりん…大さじ1
- 料理酒…大さじ1
- しょうゆ…大さじ2

A

理念

患者さまの権利と尊厳を尊重し、笑顔と愛の心で
 全人医療へ奉仕します

基本方針

- 1・私達は、地域に密着した精神科医療の提供と的確な認知症のケアを実践します。
- 2・私達は、患者さまの意思と人権を尊重し、心の通った、愛の心で医療を提供します。
- 3・私達は、患者さま並びにご家族の信頼を得、満足度の向上に努めます。
- 4・常に医療技術の研鑽と知識の習得に努め、安全で良質な医療を提供します。
- 5・私達は、理念達成のため、健全経営の維持向上に励みます。

患者さまの権利

- 当院では、患者さまと信頼関係で結ばれた「患者さま中心の医療」を行うことを目指しています。ここに「患者さまの権利と責任」を掲げ、これを尊重致します。
- ・安全で適切な医療を公平に受ける権利があります。
 - ・人権とプライバシーに配慮される権利を有します。
 - ・検査、治療、その他の医療行為に同意し、選択あるいは拒否することができます。拒否した場合においても不利益を生ずることなく、同様な治療を受けることができます。
 - ・医療の情報を知り、セカンドオピニオンを受ける権利があります。
 - ・精神保健福祉法等の法律に基づいた適切な手続きが保障される権利があります。
 - ・患者さまは、以上のもと、治療上のルールを守り、医療を受ける権利があります。

一 診療科目一

精神科 平日 AM 9:00~12:00
 PM 2:00~ 5:00

TEL 0495-73-1611

FAX 0495-73-1616

休診日 土曜日午後・日曜日・祝日・祭日
 (土曜日午前)

入院随時 各種保険取扱い
 完全予約制となっております。

一 診療時間一



はにぼん号・もといすみ号のご利用案内

はにぼん号(本庄北・本庄南・児玉市街地)の運行日時

月~土曜日 8:00~17:00
 (日曜・休日・12/29~1/3は運休) ※最終降車時刻は17:00



もといすみ号(児玉山間)の運行日時

月~土曜日 (日曜・休日・ 12/29~1/3は運休)	山間	行先	おだたけの遊園時刻(定時運行ではないため時刻は前後します。)
	児玉地域共済	児玉山間	8:00, 10:00, 13:00, 15:00, 16:30, 18:10
	児玉山間	児玉地域共済	7:20, 9:00, 11:00, 14:00

(※) 中学まぎろのりのため、児玉山間での乗降場所が異なります。(次ページ参照)

予約・利用方法 (※9月24日から予約を開始します。)

予約センター ☎0495-21-7797
 営業時間 9:00~17:00
 (日曜・休日・12/29~1/3は休み)



編集後記

あけましておめでとうございます。
 今年も、広報誌グループ一同協力し合い、本庄児玉病院を紹介し、ご家族の皆さまそして地域の皆さまに本庄児玉病院を理解していただけるように広報活動を続けます。
 今年もよろしくお祈りします。

編集発行

2014年1月
 医療法人(社団)明雄会 本庄児玉病院
 広報誌グループ
 〒367-0212 埼玉県本庄市児玉町児玉 720
 TEL. 0495-73-1611 fax. 0495-73-1616